

平成29年度事業報告書

I. 会員数	(平成29年度末)	(平成28年度末)
正会員	1034	1011
団体会員	22	23
学生会員	43	46
海外会員	3	3
名誉会員	9	10
特別会員	48 (68口)	47 (67口)

II. 事業に関する事項

(1) 学会誌の発行

- 学会誌「写真測量とリモートセンシング」を下記のとおり発行した。

<発行年月日>	<巻 号>	<発行部数>
平成29年 5月13日	56巻 2号	1250部
平成29年 7月13日	56巻 3号	1240部
平成29年 9月12日	56巻 4号	1270部
平成29年11月 9日	56巻 5号	1260部
平成30年 1月11日	56巻 6号	1260部
平成30年 3月10日	57巻 1号	1330部

- 北海道支部 会報37号を発行した。

(2) 学術講演会・特別講演会の開催

- ① 年次学術講演会を下記の通り行った。

日時：平成29年5月25日、26日

場所：東京大学生産技術研究所・コンベンションホールおよび大会議室

参加者数 230人 講演数 42編

特別講演：「Geospatial World Forum 殿堂入りに選ばれて

～アジアリモートセンシング会議は人生の岐路だった～」

講演者：村井 俊治 氏（東京大学名誉教授・日本写真測量学会前会長）

- ② 秋季学術講演会、特別講演会、巡検を下記の通り行った。

日時：平成29年11月9日、10日／11日（巡検）

場所：山口県 宇部市文化会館

参加者数 180人 講演数 64編

特別講演：「災害から一人でも多くの命を守りたい～リモートセンシングへの期待～」

講演者：三浦房紀氏（山口大学副学長／山口大学応用衛星リモートセンシング研究センター長）

巡検：山口大学応用衛星リモートセンシング研究センター、JAXA西日本衛星防災利用研究センター、宇部興産トレーラー整備場、宇部興産伊佐セメント工場など 参加者数 32人

- ③ 支部において学術講演会・特別講演会を下記の通り行った。

○ 北海道支部：特別講演会2回（6月23日、10月21日）合計参加者数 152人

学術講演会1回（3月15日） 講演7編 参加者数 78人

○ 北信越支部：特別講演会1回（5月26日） 参加者数 91人

○ 関西支部：特別講演会1回（6月30日） 参加者数 45人

(3) 関連する調査、研究および資料の収集

- テストフィールド運営委員会（2回開催）にて引き続きテストフィールドの維持管理のための啓蒙活動を行った。また研究活動の一環として学会誌「情報ルーム」に投稿した。

加えて、TF座標値の保守点検を実施した。

(4) シンポジウム、セミナー等の開催

- G 空間 EXPO (10月12日～14日、日本科学未来館)において以下のシンポジウムを開催した。
「地球観測の科学利用と実利用の新たな展開」(10月13日)
講演発表者: 6名、パネルディスカッション: 7名、参加者数: 約60人
- 関西支部 テクニカルセミナー4回 (4月28日、10月20日、12月1日、
30年2月2日) 合計参加者数 160人
若手技術者・研究者による技術研究発表会1回(9月29日) 参加者46人
- 北信越支部 空間情報セミナー4回 (5月26日、7月28日、9月22日、
11月24日)(30年1月20日は大雪で中止) 合計参加者数 285人

(5) 講習会の開催

- UAV 写真測量講習会(実習付)を行った。
日時 平成29年9月8日 12時～17時
場所 東京大学生産技術研究所・会議室 参加者数 20人
- 支部において講習会を行った。
関西支部 : 基礎から学ぶ空間情報学講習会1回(8月4日) 参加者数 32人

(6) その他目的を達成するため必要な事業

- ① アジアリモートセンシング会議(ACRS)の表彰事業(JSPRS Award・Murai Award)への助成を行った。
- ② 対外協力委員会
 - ・5月に名古屋大学東山キャンパスにて開催された国際学会 ISRS 2017(International Symposium on Remote Sensing 2017)を日本リモートセンシング学会等と共催した。
 - ・10月に開催されたG空間Expoに関して関連学会と連携すると共に、平成30年5月に韓国で開催予定のISRS2018を日本リモートセンシング学会等と共催することとした。
 - ・リモートセンシングに係わる23学協会及び1連携団体が構成する「タスクフォース(TF)会合・リモートセンシング分科会」コミュニティのメンバーとして、同コミュニティ地球科学研究高度化WGによる「地球観測の将来構想に関わる世界動向の分析」及び「地球観測グランドデザイン」の起草、とりまとめ及び実利用WG活動に参画した。
- ③ UAV 安全基準策定委員会
『測量調査を目的とした小型無人航空機を安全に運航するための手引き』の改訂を行い、公開した。
- ④ 会員へのCPD活動を行った。
 1. 学会誌購読 5P
 2. 講習会受講 1P/h
 3. 講習会講師 3P/h
 4. 口頭発表(学術講演会) 2P/件 (巡検参加も対象)
 5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件以下のイベントに共催をし、参加者へのCPD活動を行った。
 - ・i-ConstructionにおけるUAV写真測量講習会(TSトラッキングユーザー会主催)
 - ・SPAR2017(3次元計測フォーラム)
 - ・精密工学会とのジョイントシンポジウム(ARIDA主催)
- ⑤ 学会賞・学術講演会論文賞等の表彰を行った。平成29年度の表彰は以下の通りであった。
 - ・特賞なし
 - ・功労賞(2名) 秋山実氏、志村一夫氏
 - ・学会賞(1名) 朱林氏
 - ・学会奨励賞なし
 - ・永年会員表彰(14名)
 - ・学術講演会論文賞
 - 年次学術講演会 論文賞(2名) 横澤直人氏(東京大学)
東中一晃氏(摂南大学)
 - 秋季学術講演会 論文賞(3名) Batsaikhan Anudari氏(University of Wuerzburg)
宮垣亮汰氏(京都大学)
伊藤大生氏(京都大学)

⑥ 学会の公式ホームページの維持・更新を行った。

III. 処務の概要について

(1) 役員等に関する事項

平成29年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	担当職務	報酬	現職
会長	非常勤	近津 博文	平成28年5月26日	業務の総括	なし	東京電機大学
副会長	非常勤	清水 英範	平成28年5月26日	業務の総括	なし	東京大学
同	非常勤	長 幸平	平成28年5月26日	業務の総括	なし	東海大学
常務理事	非常勤	鹿田 正昭	平成28年5月26日	講習会	なし	金沢工業大学
同	非常勤	瀬戸島 政博	平成28年5月26日	総務	なし	日本測量協会
同	非常勤	福田 徹	平成28年5月26日	企画	なし	RESTEC
同	非常勤	本多 嘉明	平成28年5月26日	部会	なし	千葉大学
理事	非常勤	赤松 幸生	平成28年5月26日	渉外	なし	国際航業
同	非常勤	今井 靖晃	平成28年5月26日	財務	なし	国際航業
同	非常勤	織田 和夫	平成28年5月26日	編集	なし	アジア航測
同	非常勤	金子 正美	平成28年5月26日	講習会	なし	酪農学園大学
同	非常勤	高木 方隆	平成28年5月26日	企画	なし	高知工科大学
同	非常勤	竹内 渉	平成28年5月26日	部会	なし	東京大学
同	非常勤	津留 宏介	平成28年5月26日	企画	なし	日本測量協会
同	非常勤	中野 一也	平成28年5月26日	学術講演会	なし	朝日航洋
同	非常勤	布施 孝志	平成28年5月26日	事務局長	なし	東京大学
同	非常勤	政春 尋志	平成28年5月26日	編集	なし	東洋大学
同	非常勤	望月 貫一郎	平成28年5月26日	学術講演会	なし	パスコ
同	非常勤	柳川 重信	平成28年5月26日	講習会	なし	パスコ
同	非常勤	力丸 厚	平成28年5月26日	編集	なし	長岡技術科学大学
監事	非常勤	小野 邦彦	平成28年5月26日	監査	なし	日本測量協会
同	非常勤	國井 洋一	平成28年5月26日	監査	なし	東京農業大学
同	非常勤	中川 雅史	平成28年5月26日	監査	なし	芝浦工業大学

(2) 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	担当事務	備考
事務局長	非常勤	布施 孝志	業務の総轄	東京大学
職員	常勤	岩下 典子	編集・庶務・会計	

(3) 会議等に関する事項

①総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
29年5月25日 16:10-17:00 東京大学 生産技術研究所 An棟2階コンベンション ホール	総会出席者（正会員） 573名（委任状による出席含む） 1. 平成28年度事業報告・収支決算報告・監事監査報告について 2. 平成29年度事業計画について説明 3. 平成29年度表彰；特賞、功労賞、学会賞、学会奨励賞受賞の報告・表彰 永年継続会員の報告・表彰	承認 報告 報告

②理事会（常務理事会との合同理事会）

開催年月日	議事事項	会議の結果
29年5月10日	1. 平成28年度事業報告及び収支決算報告について 2. 会員の入会・退会の承認 3. 表彰委員会より 4. シンポジウムの後援・協賛について 5. 各委員会より	承認 承認 報告 報告 報告
29年11月9日	1. 来年度の秋季学術講演会開催地について 2. 対外協力委員会活動報告 3. ISPRS 活動報告 4. 各委員会より	承認 報告 報告 報告
30年3月6日	1. 平成30年度事業計画案について 2. 平成30年度収支予算案について 3. 平成30年度永年会員表彰について 4. 各委員会より 5. 消費税の引き上げについて 6. ISPRS ワークショップについて	承認 承認 報告 報告 討議 報告

③編集委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
29年5月15日	1. 2017年3号(Vol. 56, No. 3)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. 副委員長について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 確認
29年7月11日	1. 2017年4号(Vol. 56, No. 4)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について	検討・確認 討議・確認 討議・確認
29年9月5日	1. 2017年5号(Vol. 56, No. 5)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. 執筆要領の文章について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 検討
29年11月14日	1. 2017年6号(Vol. 56, No. 6)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. 次年度の表紙について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 検討
30年1月16日	1. 2018年1号(Vol. 57, No. 1)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. Vol.57の表紙について 5. 執筆要領の文章について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 決定 検討
30年3月13日	1. 2018年2号(Vol. 57, No. 2)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. 学会賞・学会奨励賞の推薦者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 討議・決定

④学術講演会実行委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
29年5月26日	1. 年次学術講演会運営、備品操作について	確認
29年8月28日	2. 秋季学術講演会の日程と実施体制について	確認
	1. 秋季学術講演会の概要、準備について	確認
	2. 秋季講演会プログラム編成と司会・審査者の選定	確認
	3. 秋季講演会の特別講演について	確認
	4. 30年度秋季学術講演会の開催地について	確認
29年11月10日	5. 30年度年次学術講演会の日程について	確認
	1. 秋季講演会の運営状況	確認
	2. 30年度年次学術講演会(5/24-25)の準備について	確認
39年3月8日	3. 30年度秋季学術講演会の開催地および日程について	確認
	1. 年次学術講演会の概要	確認
	2. 年次学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定	確認
	3. 年次学術講演会の特別セッション・特別講演について	確認
	4. 30年度秋季学術講演会の準備について	確認

⑤テストフィールド運営委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
29年4月26日	1. 今年度活動方針確認・情報交換について	確認
29年8月3日	2. UAVテストサイトの運用・整備について	討議・確認
	1. UAVテストサイトの整備・今後の運用について (対空標識や杭の損傷について)	報告・確認

⑥表彰委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
30年3月13日	1. 30年度表彰について 2. 特賞・功労賞・学会賞・学会奨励賞の候補者について 特賞：該当者なし / 功労賞：大谷仁志 / 学会賞：横山大、須崎純一 / 学会奨励賞：菌部礼、三浦高史	選考 選考・推薦・決定

⑦文献抄録委員会

開催月日	議事事項	会議の結果
29年4月4日 ～4月26日(E-mail)	学会誌 vol. 56 no. 2 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
29年5月30日 ～6月21日(E-mail)	学会誌 vol. 56 no. 3 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
29年7月28日 ～8月25日(E-mail)	学会誌 vol. 56 no. 4 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
29年10月4日 ～10月20日(E-mail)	学会誌 vol. 56 no. 5 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
29年11月15日 ～12月22日(E-mail)	学会誌 vol. 56 no. 6 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
30年2月1日 ～2月20日(E-mail)	学会誌 vol. 57 no. 1 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認

(4) 許可、認可、承認、証明等に関する事項

特記事項なし

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
29年4月～30年3月	昭和情報プロセス(株)	学会誌の印刷(年6回)

<追記>

(平成29年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない